

平成28年度
補正予算の概要

(平成29年3月議決分)

1 一般会計 歳入歳出予算総括表(平成29年3月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 市税	14,306,149	△ 272,186	14,033,963
2 地方譲与税	309,000	0	309,000
3 利子割交付金	18,000	△ 6,000	12,000
4 配当割交付金	107,000	△ 59,000	48,000
5 株式等譲渡所得割交付金	53,000	△ 25,000	28,000
6 地方消費税交付金	1,580,000	△ 35,000	1,545,000
7 ゴルフ場利用税交付金	54,000	0	54,000
8 自動車取得税交付金	34,000	0	34,000
9 地方特例交付金	55,491	0	55,491
10 地方交付税	5,963,602	△ 103,000	5,860,602
11 交通安全対策特別交付金	14,000	0	14,000
12 分担金及び負担金	233,209	△ 17,692	215,517
13 使用料及び手数料	947,829	△ 33,194	914,635
14 国庫支出金	4,716,951	576,165	5,293,116
15 県支出金	2,094,769	△ 366	2,094,403
16 財産収入	53,441	71,965	125,406
17 寄附金	90,197	101	90,298
18 繰入金	1,278,644	353,084	1,631,728
19 繰越金	870,404	0	870,404
20 諸収入	1,156,365	14,475	1,170,840
21 市債	4,469,500	688,900	5,158,400
計	38,405,551	1,153,252	39,558,803

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 議会費	277,925	0	277,925
2 総務費	5,514,649	57,707	5,572,356
3 民生費	13,910,964	224,769	14,135,733
4 衛生費	1,632,581	△ 58,801	1,573,780
5 農林水産業費	245,126	△ 6,508	238,618
6 商工費	417,802	△ 11,487	406,315
7 土木費	4,850,259	△ 286,248	4,564,011
8 消防費	1,907,396	△ 6,632	1,900,764
9 教育費	5,318,233	1,240,452	6,558,685
10 災害復旧費	5	0	5
11 公債費	3,981,506	0	3,981,506
12 諸支出金	299,105	0	299,105
13 予備費	50,000	0	50,000
計	38,405,551	1,153,252	39,558,803

補正予算のポイント

今回の一般会計補正予算は、第1回定例議会(平成29年3月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ11億5,325万2千円を増額し、予算総額を395億5,880万3千円としました。

今回の補正予算の基本的な考え方は、①国の平成28年度第2次補正予算に対応した「学校施設整備事業」「臨時福祉給付金(経済対策分)給付事業」「地域介護・福祉空間整備推進補助金」の計上。②各事業の執行残の計数整理。以上2つの考え方にに基づき補正を行いました。

以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

●学校施設整備事業・・・14億4,545万円

- ・久賀小校舎耐震補強大規模改造・体育館大規模改造事業 6億3,900万円(教育総務課)
- ・六郷小校舎・体育館耐震補強大規模改造事業 3億2,020万円(教育総務課)
- ・山王小校舎大規模改造・体育館耐震補強大規模改造事業 4億5,980万円(教育総務課)
- ・小学校校内LAN改修工事(藤代・宮和田・桜が丘小) 2,645万円(学務給食課)

●臨時福祉給付金(経済対策分)給付事業・・・3億328万3千円(社会福祉課)

- ・経済対策の一環として社会全体の所得の底上げや低所得者の安心感を確保するため、臨時福祉給付金を支給します。この給付金は、平成28年度住民税が非課税の方(課税者の扶養を受けている方、生活保護受給者を除く)であり、平成28年1月1日現在で取手市に住民票がある方を対象に、平成29年4月から平成31年9月までの2年半分を一括して支給するものです。

●地域介護・福祉空間整備推進補助金・・・322万円(高齢福祉課)

- ・地震や火災発生時に自力で避難することが困難な方が多く入所する高齢者施設等の安全・安心を確保するため、地域介護・福祉空間整備推進補助金を交付するものです。

既存介護施設等のスプリンクラー設置 2,780千円

既存高齢者施設等の防犯カメラ設置 440千円

●特別会計繰出金・・・876万5千円減

- ・取手駅西口都市整備事業特別会計 1,290万1千円減(中心市街地整備課・区画整理課)
- ・国民健康保健事業特別会計 99万3千円増(国保年金課)
- ・後期高齢者医療特別会計 355万7千円増(国保年金課)
- ・介護保険特別会計 41万4千円減(高齢福祉課)

【歳入】

●市税・・・2億7,218万6千円減(課税課)

市税全体の最終見込額は、140億3,396万3千円で、当初予算から2億7,218万6千円の減となる見込みです。平成27年度決算額143億1,441万6千円との比較では、2億8,045万3千円減、2.0%の減となります。

- ・個人市民税 2,832万1千円増
- ・法人市民税 3億7,368万9千円減
- ・固定資産税(償却資産)6,385万5千円増
- ・軽自動車税 932万7千円増

●利子割交付金・・・600万円減(財政課)

●配当割交付金・・・5,900万円減(財政課)

●株式等譲渡所得割交付金・・・2,500万円減(財政課)

●地方消費税交付金・・・3,500万円減(財政課)

県の3月補正で減額補正が行われ、市への交付額も減額が見込まれるため補正します。

●特別交付税・・・1億300万円減(財政課)

公的病院等運営費補助金の措置額が、助成額の100%ではなく80%になり、さらに財政力補正により45.6%の措置額となること、また感染症病床分について、H28年度より市町村から都道府県の助成成分に移行されたこと、以上の2点により交付額が減額となるため、補正します。

●国・県支出金・・・5億7,579万9千円増

- ・学校施設環境改善交付金 3億3,808万4千円
- ・臨時福祉給付金給付事業補助金 3億328万3千円

●市債・・・6億8,890万円増(財政課)

- ・合併特例債 7億9,620万円増
 - ・小学校校内LAN改修事業債 1,750万円
 - ・市道整備事業債 4,830万円減
 - ・都市排水路整備事業債 3,310万円減
- 地方債充当事業の確定により、補正します。

●基金繰入金・・・3億5,308万4千円増

- ・公共施設整備基金 1,784万5千円減(管財課)
- ・学校施設整備基金 295万円減(教育総務課)
- ・みどりの基金 8万1千円増(水とみどりの課)
- ・ふるさと取手応援基金 144万7千円増(財政課)
- ・環境基金 2万円減(環境対策課)

・財政調整基金 3億7,237万1千円増(財政課)

※3月補正後の基金残高は、財政調整基金で24億8,016万3千円、公共施設整備基金で5億8,722万3千円、学校施設整備基金で1億953万3千円、みどりの基金で9,433万3千円、ふるさと取手応援基金で9,552万6千円、環境基金で88万1千円となります。

2 取手駅西口都市整備事業特別会計 歳入歳出予算総括表(平成29年3月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 使用料及び手数料	20	0	20
2 国庫支出金	557,783	0	557,783
3 県支出金	48,212	△ 3,106	45,106
4 繰入金	531,895	△ 12,901	518,994
5 繰越金	28,938	0	28,938
6 諸収入	21,190	0	21,190
7 市債	548,000	△ 37,800	510,200
計	1,736,038	△ 53,807	1,682,231

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 事業費	1,465,625	△ 53,807	1,411,818
2 公債費	269,913	0	269,913
3 予備費	500	0	500
計	1,736,038	△ 53,807	1,682,231

補正予算のポイント

今回の取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算は、第1回定例議会(平成29年3月)において、既定の歳入歳出予算からそれぞれ5,380万7千円を減額し、予算総額を16億8,223万1千円としました。

以下にその主な内容を解説します。

【歳出】

●雨水バイパス管敷設工事・・・5,030万7千円減(区画整理課)

取手駅北土地区画整理事業の雨水バイパス管敷設工事の契約差金により減となります。この工事の設計業務委託の中で、推進工法の条件見直しを行ったこと、また、関係機関(周辺ビル・警察等)と協議し、夜間工事から昼間工事への切り替えを行ったことで、工事費の大幅な圧縮になったものです。

●建物移転補償費・・・350万円減(区画整理課)

【歳入】

●新市町村づくり支援事業費補助金・・・310万6千円減(中心市街地整備課)

補助対象の合併特例債償還額が減となったため、補助金額を減額します。

●地方債・・・3,780万円減(区画整理課)

取手駅北土地区画整理事業費の減に伴い、取手駅北土地区画整理事業債を3,780万円減額します。

●一般会計繰入金・・・1,290万1千円減(区画整理課)

3 国民健康保険事業特別会計 歳入歳出予算総括表(平成29年3月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 国民健康保険税	2,815,971	0	2,815,971
2 使用料及び手数料	1,100	0	1,100
3 国庫支出金	2,716,443	△ 415,467	2,300,976
4 療養給付費等交付金	318,060	0	318,060
5 前期高齢者交付金	3,800,879	235,857	4,036,736
6 県支出金	684,893	△ 443	684,450
7 共同事業交付金	2,940,318	△ 271,194	2,669,124
8 財産収入	429	0	429
9 繰入金	905,834	993	906,827
10 繰越金	917,178	0	917,178
11 諸収入	37,773	0	37,773
計	15,138,878	△ 450,254	14,688,624

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	249,769	0	249,769
2 保険給付費	8,872,895	0	8,872,895
3 後期高齢者支援金等	1,885,297	△ 172,731	1,712,566
4 前期高齢者納付金等	1,959	△ 710	1,249
5 老人保健拠出金	101	0	101
6 介護納付金	670,328	△ 86,549	583,779
7 共同事業拠出金	2,964,764	△ 189,969	2,774,795
8 保健事業費	131,928	△ 295	131,633
9 基金積立金	260,427	0	260,427
10 公債費	1,083	0	1,083
11 諸支出金	80,327	0	80,327
12 予備費	20,000	0	20,000
計	15,138,878	△ 450,254	14,688,624

補正予算のポイント

今回の国民健康保険事業特別会計補正予算は、第1回定例議会(平成29年3月)において、既定の歳入歳出予算からそれぞれ4億5,025万4千円を減額し、予算総額を146億8,862万4千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】(国保年金課)

- 後期高齢者支援金・・・1億7,273万1千円減
支援金の確定に伴い減額します。
- 保険財政共同安定化事業拠出金・・・1億8,996万9千円減
拠出見込みにより減額します。

【歳入】(国保年金課)

- 療養給付費等負担金・・・4億1,553万5千円減
交付見込みにより減額します。
- 前期高齢者交付金・・・2億3,585万7千円の増
交付見込みにより増額します。
- 保険財政共同安定化事業交付金・・・2億7,119万4千円減
交付見込みにより減額します。

4 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出予算総括表(平成29年3月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 後期高齢者医療保険料	1,001,593	63,600	1,065,193
2 使用料及び手数料	137	0	137
3 繰入金	1,203,042	3,557	1,206,599
4 繰越金	6,273	0	6,273
5 諸収入	2,104	0	2,104
6 県支出金	514	0	514
計	2,213,663	67,157	2,280,820

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	144,296	1,866	146,162
2 後期高齢者医療広域連合納付金	2,060,994	65,291	2,126,285
3 諸支出金	7,873	0	7,873
4 予備費	500	0	500
計	2,213,663	67,157	2,280,820

補正予算のポイント

今回の後期高齢者医療特別会計補正予算は、第1回定例議会(平成29年3月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ6,715万7千円を増額し、予算総額を22億8,082万円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】(国保年金課)

●保険料納付金・・・6,529万1千円増

保険料収入及び低所得者軽減分精算金の増額に伴い、後期高齢者医療広域連合への納付額を増額します。

【歳入】(国保年金課)

●後期高齢者医療保険料・・・6,360万円増

平成28年度後期高齢者医療保険料の徴収見込みにより増額します。

●一般会計繰入金・・・355万7千円増

一般会計からの繰入金について、事務費繰入金は42万8千円増、保健基盤安定対策費繰入金は169万1千円増、後期高齢者人間ドック健診事業繰入金は143万8千円増となります。

5 介護保険特別会計 歳入歳出予算総括表(平成29年3月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 介護保険料	1,831,309	44,056	1,875,365
2 使用料及び手数料	160	0	160
3 国庫支出金	1,357,710	30,659	1,388,369
4 支払基金交付金	2,033,272	1,760	2,035,032
5 県支出金	1,096,113	786	1,096,899
6 財産収入	91	0	91
7 繰入金	1,175,112	△ 414	1,174,698
8 繰越金	385,250	0	385,250
9 諸収入	4,141	122	4,263
計	7,883,158	76,969	7,960,127

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 総務費	195,713	70,682	266,395
2 保険給付費	7,156,793	6,287	7,163,080
3 地域支援事業費	259,235	0	259,235
4 諸支出金	251,417	0	251,417
5 予備費	20,000	0	20,000
計	7,883,158	76,969	7,960,127

補正予算のポイント

今回の介護保険特別会計補正予算は、第1回定例議会(H29年3月)において、既定の歳入歳出予算にそれぞれ7,696万9千円を増額し、予算総額を79億6,012万7千円としました。以下にその主な内容を解説します。

【歳出】(高齢福祉課)

- 介護給付費準備基金積立金・・・7,188万2千円増
- 介護予防サービス給付費・計画給付費・・・628万7千円増
利用者の増加による給付費の伸びが見込まれるため、増額補正します。

【歳入】(高齢福祉課)

- 介護保険料・・・4,405万6千円増
- 財政調整交付金・・・2,924万9千円増

6 競輪事業特別会計 歳入歳出予算総括表(平成29年3月補正分)

(歳入)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 入場料収入	1,786	84	1,870
2 車券発売収入	1,300,000	△ 411,507	888,493
3 車券発売副収入	1	0	1
4 財産収入	29	0	29
5 繰越金	6,000	39,438	45,438
6 諸収入	40,844	8,715	49,559
計	1,348,660	△ 363,270	985,390

(歳出)

(単位:千円)

款	補正前	補正額	補正後
1 競輪事業費	1,334,396	△ 373,270	961,126
2 公債費	84	0	84
3 諸支出金	10,000	10,000	20,000
4 予備費	4,180	0	4,180
計	1,348,660	△ 363,270	985,390

補正予算のポイント

今回の競輪事業特別会計補正予算は、第1回定例議会(平成29年3月)において、既定の歳入歳出予算からそれぞれ3億6,327万円を減額し、予算総額を9億8,539万円としました。

以下にその主な内容を解説します。

【歳出】(産業振興課)

●通常競輪事業・・・3億7,198万5千円減

車券発売収入の減収に伴い、的中車券払戻金が3億1,191万7千円の減額となり、また売上額に対して支払う施設使用料や交付金も減となったため減額します。

【歳入】(産業振興課)

●車券発売収入・・・4億1,150万7千円減

通常競輪6日間の車券購買額の減収により、車券発売収入を減額します。